

【多発性骨髄腫】

レジメン名称 : Dkd(1サイクル)  
 催吐性リスク : 軽度

インターバル日数 : 28 日  
 基準日 day1

使用する抗がん剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
9	皮下注	ダラキューロ配合皮下注	1800mg/body	-	day1,8,15,22	-	非炎症性
6	点滴静注	カイプロリス点滴静注用	20mg/m <sup>2</sup>	-	day 1,2	-	非炎症性
7			56mg/m <sup>2</sup>	-	day 8,9 15,16		
4	点滴静注	デキサート注射液1.65mg	16.5mg/body	-	day1,2	-	-
3	内服	レナデックス錠4mg	20mg/body	-	day 8,9 15,16	-	-
			40mg/body	-	day22		

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day2	day8	day9	day15	day16	day22
1	点滴静注	生理食塩液 100ml 点滴静注 ※点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	100ml	投与順1 ルートキーブ用 ポラミンを側管 から投与		投与順1	投与順1	投与順1	投与順1	
2	静注	ポラミン注5mg/1ml ワンショットで 静注 投与経路:末梢ルートメイン側管	1A	投与順2						
3	点滴静注	アセリオ静注液1000mgパック 点滴静注 ※点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン	1包	投与順3						
4	点滴静注	デキサート注射液1.65mg 生理食塩液 100ml 点滴静注 ※点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	10A 100ml	投与順4	投与順1					
5	点滴静注	生理食塩液 250ml * 点滴時間1時間 投与経路:末梢ルートメイン	250ml	投与順5	投与順2					
6	点滴静注	カイプロリス点滴静注用 注射用水 20ml 大塚糖液 5% 100ml 10mg/Vは注射用水5mlで溶解 40mg/Vは注射用水20mlで溶解 (2mg/ml) * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	20mg/m <sup>2</sup> 2mg/mlになる量 100ml	投与順6	投与順3					
7	点滴静注	カイプロリス点滴静注用 注射用水 100ml 大塚糖液 5% 100ml 10mg/Vは注射用水5mlで溶解 40mg/Vは注射用水20mlで溶解 (2mg/ml) * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	56mg/m <sup>2</sup> 2mg/mlになる量 50ml			投与順2	投与順2	投与順2	投与順2	
8	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン	50ml	投与順7	投与順4	投与順3	投与順3	投与順3	投与順3	
9	皮下注	ダラキューロ配合皮下注 翼状針使用のため15.5mlで調製 皮下投与	1800mg/body	投与順8		投与順4		投与順4		投与順1

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day2	day8	day9	day15	day16	day22
1	内服	アセトアミノフェン錠500mg	1000mg			1000mg		1000mg		1000mg
2	内服	ポラミン錠2mg	2mg			2mg		2mg		2mg
3	内服	レナデックス錠4mg	20mg 40mg			20mg	20mg	20mg	20mg	40mg

- ★ アセトアミノフェン、ポラミン、レナデックスはダラキューロの投与1時間以上前に投与
- ★ レナデックスはカイプロリスの投与30分以上前に投与
- ★ 輸血時の間接クームス試験に影響あり
- ★ 高齢者ではレナデックスの減量を考慮